

令和4年度防災の取組について

- 1 大和川氾濫等の水害に備えた取組
「大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプラン（第2期）」に基づいてさまざまな取組を実施

⇒ 別紙1 (P5) のとおり

- 2 女性の視点を踏まえた避難所運営
女性の視点を踏まえた避難所運営について検討、訓練の実施

⇒別紙5 (P23) のとおり

- 3 防災訓練等の実施

- (1) 住吉区総合防災訓練の実施

昨年度、一昨年度より対象者を拡充し、一般区民も対象とした訓練を想定

⇒ 資料5で説明

- (2) 学校と地域の合同防災訓練の実施（随時）

- (3) 地域、町会単位での防災訓練の支援（随時）

【実施済】

日	時間	地域（町会）	実施内容
R4.5.14 （土）	9時～12時	苅田北ほほえみ協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練（起震車、煙テント等） ・炊き出し訓練 ・水害への備え（浸水想定表示プレートの交付等）
R4.5.22 （日）	9時～12時	万領町会（住吉地域）	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練（起震車、煙テント等） ・非常持ち出し品の展示・説明
R4.6.12 （日）	13時30分～ 15時30分	おりおの地活協	<ul style="list-style-type: none"> ・水害に特化した防災訓練（講話、避難所開設実動訓練、浸水想定表示プレートの交付）

- (4) 福祉避難所等連絡会の開催（年2回）

1回目：8月23日（火）午後3時から実施予定

2回目：1月から2月頃実施予定

- (5) 福祉避難所開設運営動画の作成

4 災害救助部長／地域防災リーダー／防災士との連携等

(1) 災害救助部長会議の開催（年2回）

1回目：7月27日（水）午後2時から実施予定

2回目：2月から3月頃実施予定

(2) 地域防災リーダー研修の実施（年1回）

10月1日（土）午前中実施予定（住吉消防署と合同）

(3) 防災士との連携等

ア 防災士養成研修プログラム

※大阪公立大学 都市科学・防災研究センターUReCが実施

▶ 説明会：ワークショップ：6月11日（土）又は14日（火）又は21日（火）

▶ 講座：7月9日（土）、10日（日）又は8月20日（土）、21日（日）

▶ 資格取得試験：10月16日（日）

（参考）

〈令和4年度受講予定者〉（地域推薦） 5名

〈令和3年度までの資格取得者〉（地域推薦） 41名

（区職員） 11名

イ 防災士意見交換会（年1回）

5 備蓄物資の配備

(1) 災害時避難所に引き続き新型コロナを考慮した感染症防止物資等の配備

(2) 区災害対策本部と地域災害対策本部の情報連絡ツール確保（iisumi等）のためタブレットの配備（平常時は区役所業務で利用）

⇒ 別紙6（P27）のとおり

6 防災関連情報に関する啓発資料の全戸配布

防災に関する知識や情報を区民に広く知ってもらうために、防災関連情報に関する啓発資料（保存版）の全戸配布を実施予定（11月頃配布予定）

7 マンション防災講座

(1) マンション住民を対象とした防災研修会の実施（4回）

内容：地震・風水害の被害想定と正しい行動について

自助（非常持出品や家具転倒防止の啓発など）の取組促進

※実施予定地域：東粉浜、依羅、南住吉、荻田北

8 防災専門会議の開催（年3回）

- (1) 第1回：令和4年6月29日（水）18時30分から
主な内容：令和4年度防災の取組について など
- (2) 第2回：令和4年10月26日（水）18時30分から
主な内容：総合防災訓練の実施詳細について など
- (3) 第3回：令和5年2月22日（水）18時30分から
主な内容：総合防災訓練の振り返りについて など

9 住吉区地域見守り支援システム構築事業

- (1) 災害時要援護者支援台帳の作成
- (2) 各地域での地域支援員確保の支援
- (3) 災害時個別避難計画（個別支援プラン）作成
⇒ 資料6で説明

10 その他（必要に応じて実施）

- (1) 区地域防災計画、各地域防災計画の改訂
- (2) 避難所開設・運営マニュアル、避難所開設セットの改訂

... ..
... ..
... ..

... ..
... ..

... ..
... ..

... ..
... ..

... ..

... ..
... ..

... ..

... ..

... ..

大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプランにおける取組内容

(1) 浸水想定、避難所情報、避難行動の目安等の周知・啓発

	新規 / 継続	名称	内容	実施予定 時期	令和4年度実施 状況(予定含む)
1	継続	広報すみよしへの掲載	1面と見開き面に水害ハザードマップ及びとるべき行動等を掲載	毎年度 (概ね6月号)	令和4年6月号に掲載済
2	継続	区ホームページに啓発情報の掲載	次のような内容を掲載 ・現在の大和川の水位情報 ・大和川氾濫等の水害への備え(避難情報、地域ごとの浸水想定図、とるべき行動) ・動画による啓発情報	随時情報更新	大和川にかかる避難情報発令基準水位の見直しについて掲載(R4.5)
3	継続	啓発資料の全戸配布	水害をはじめとした避難行動等の啓発資料の全戸配布を実施	毎年度	防災情報の収集方法についての啓発を検討中 (P13(別紙2)) (11月配布予定)
4	継続	浸水想定表示の掲示	次の箇所に浸水想定表示を掲示 ・水害時避難ビル(88か所)(103棟) ・災害時避難所(37か所)	【令和4年度】 長居公園通以南 【令和5年度】 長居公園通以北	自治会と調整の上設置予定
5	継続	浸水想定表示プレートの交付	希望者に対して、自宅等のピンポイントの浸水想定深を記載した浸水想定表示プレートを交付(P8参照)	随時	・5月14日苅田北地域活動協議会防災訓練(40枚) ・6月12日おりおの地活協水害対策訓練(20枚) ・随時実施
6	継続	ミニ防災フォーラムの実施 ※第1期で未達成のため	大和川氾濫時の浸水の影響が特に大きい3地域(遠里小野・清水丘・苅田南)について、フォーラムを実施。また、横のつながりを強化するため、地域合同のフォーラムを検討	【令和4~6年度】 各1地域	・6月12日おりおの地活協で実施 (P15(別紙3))

(2) 避難所開設訓練等の実施

	新規/ 継続	名称	内容	実施予定 時期	令和4年度実施 状況(予定含む)
1	継続	避難所開設訓練	浸水が想定される避難所において、避難所開設時の開設手順や避難スペース等について、地域役員等と現地確認を実施	毎年度	随時実施予定
2	新規	避難所開設セットの充実	各災害時避難所に配備している避難所開設セットについて、特に水害時に開設する避難所(小・中・阪南高校)において、水害時を想定した内容を記載するなど、充実を図る。	【令和4年度】 遠里小野、清水丘、 苅田南、依羅 【令和5年度】 苅田北、山之内、 苅田、南住吉 【令和6年度】 墨江、長居、 東粉浜、住吉	ひな型を作成中。 今後各避難所版を作成予定。 <u>(P19(別紙4))</u>

(3) 備蓄物資の配備等

	新規/ 継続	名称	内容	実施予定 時期	令和4年度実施 状況(予定含む)
1	継続	水害時避難ビルへの備蓄物資の配備	配備未実施の水害時避難ビルについて、物資の配備を行うことができるよう、引き続き自治会や管理組合等と協議を行う。 (布担架、簡易トイレ、汚物処理セット、簡易テント)	随時	自治会や管理組合等と協議予定
2	継続	備蓄物資置場の検討	浸水が想定される避難所において、施設管理者等と協議の上、備蓄物資置場を2階以上に移動	随時	施設管理者や地域と調整

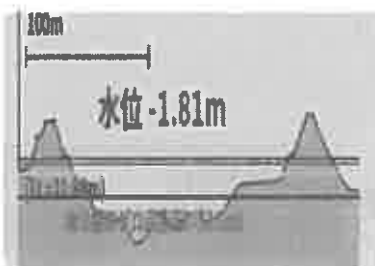
ホームページにおける掲載情報

名称	URL	二次元コード
現在の大和川の水位情報	https://www.city.osaka.lg.jp/su-miyoshi/page/0000442308.html	
大和川氾濫等の水害への備え (とるべき行動、地域ごとのハザードマップ、マップナビおおさか、浸水ナビ(※)) ※地点を検索するとピンポイントで浸水想定が表示	https://www.city.osaka.lg.jp/su-miyoshi/page/0000436724.html	
啓発動画	https://www.city.osaka.lg.jp/su-miyoshi/page/0000514738.html	
水害をはじめとした避難行動等の啓発資料	https://www.city.osaka.lg.jp/su-miyoshi/page/0000553534.html	

【大和川ライブカメラ（水位情報）イメージ】

構内図

河川カメラ



現在

平常時



浸水想定表示の例

詳細は図表をご覧ください

大阪市広報板

福祉避難所

表示



関電柱

表示の式例



浸水想定表示プレート

表示の式例

表示の式例



水害時避難ビル一覧

災害時避難所・水害時避難ビル	
1	墨江小学校
2	三種中学校
3	墨江丘中学校
4	清水丘小学校
5	南住吉小学校
6	山之内小学校
7	遠里小野小学校
8	大和川中学校
9	東粉浜小学校
10	住吉小学校
11	大領小学校
12	住吉中学校
13	大領中学校
14	長居小学校
15	苅田小学校
16	苅田北小学校
17	苅田南小学校
18	東我孫子中学校
19	依羅小学校
20	我孫子中学校
21	大阪府立阪南高等学校
22	大空小学校
23	我孫子南中学校

水害時避難ビル			
1	市営山之内住宅1号館	45	市営万代住宅1号館
2	市営山之内住宅3号館	46	市営浅香中住宅1号館
3	市営山之内住宅4号館	47	市営浅香西住宅1号館
4	市営山之内住宅5号館	48	市営浅香西住宅2号館
5	市営山之内住宅9号館	49	市営浅香西住宅3号館
6	市営南住吉第8住宅1号館	50	市営我孫子第2住宅1号館
7	市営長居住宅1号館	51	市営我孫子第2住宅2号館
8	市営南住吉第9住宅1号館	52	市営我孫子第2住宅3号館
9	市営南住吉第9住宅2号館	53	市営我孫子第2住宅4号館
10	市営南住吉第9住宅3号館	54	市営我孫子第2住宅5号館
11	市営南住吉第9住宅4号館	55	市営我孫子第2住宅6号館
12	市営我孫子西住宅1号館	56	市営南住吉第1住宅1号館
13	市営我孫子西住宅4号館	57	市営南住吉第1住宅2号館
14	市営我孫子東第7住宅1号館	58	市営南住吉第1住宅3号館
15	市営我孫子東第7住宅2号館	59	市営南住吉第1住宅5号館
16	市営我孫子東第7住宅3号館	60	市営南住吉第6住宅1号館
17	市営我孫子東第7住宅4号館	61	UR賃貸住宅(サンヴァリエ苅田)
18	市営我孫子東第7住宅5号館	62	UR賃貸住宅(サンヴァリエ東長居)
19	市営我孫子東第7住宅6号館	63	コーシャハイツ苅田
20	市営我孫子東第7住宅7号館	64	市営山之内住宅6号館
21	市営住吉住宅1号館	65	市営長居1丁目住宅1号館
22	市営住吉住宅17号館	66	市営清水丘住宅1号館
23	市営遠里小野住宅5号館	67	市営清水丘住宅2号館
24	市営東長居住宅1号館	68	市営遠里小野第2住宅1号館
25	市営我孫子住宅1号館	69	市営苅田南住宅1号館
26	市営我孫子南住宅1号館	70	市営苅田南住宅2号館
27	市営我孫子南住宅2号館	71	市営苅田南住宅3号館
28	市営我孫子南住宅3号館	72	市営苅田北住宅1号館
29	市営我孫子南住宅4号館	73	市営苅田北住宅2号館
30	市営我孫子南住宅5号館	74	市営苅田北住宅3号館
31	市営我孫子南住宅6号館	75	市営苅田北住宅4号館
32	市営我孫子南住宅7号館	76	市営苅田北住宅5号館
33	市営我孫子南住宅8号館	77	市営長居西第2住宅1号館
34	市営我孫子南住宅9号館	78	市営長居西第2住宅2号館
35	市営苅田住宅1号館	79	市営長居西第2住宅3号館
36	市営杉本住宅1号館	80	市営長居西第2住宅4号館
37	市営南住吉第5住宅1号館	81	市営住吉住宅6号館
38	市営南住吉第5住宅2号館	82	市営上住吉住宅3号館
39	市営南住吉第5住宅3号館	83	市営浅香住宅9号館
40	市営南住吉第5住宅4号館	84	市営南住吉第7住宅1号館
41	市営南住吉第5住宅5号館	85	苅田土地改良記念会館
42	市営南住吉第4住宅1号館	86	市営住吉住宅3号館
43	市営千鉢住宅1号館	87	リバーガーデン我孫子前
44	市営我孫子第3住宅1号館	88	タイホ防災株式会社

令和4年3月現在の指定状況です。



【プライバシーテント】



【手すり付ポータブルトイレ】



【ベンリートイレ】



【汚物処理袋・凝固剤】

災害時避難所備蓄倉庫浸水対策一覧表

R4.3.1現在

	災害時避難所	浸水 想定深 (m)	浸水 対策	区分
1	清水丘小学校	1.1	○	市小
2	遠里小野小学校	0.8	○	市小
3	苅田小学校	0.7	○	市小
4	苅田北小学校	0.6	○	市小
5	苅田南小学校	1.7	○	市小
6	依羅小学校	1.2	○	市小
7	東我孫子中学校	0.7	○	市中
8	墨江丘中学校	0.8	○	市中
9	我孫子南中学校	1.5	○	市中
10	清水幼稚園	2.2	○	私幼
11	大阪市立大学第2体育館	0.8	○	市大
12	墨江小学校	0.1	△	市小
13	三稜中学校	1.7	△	市中
14	住吉武道館	1.4	△	民施設
15	大空小学校	0.6	×	市小
16	南住吉小学校	0.2	×	市小
17	山之内小学校	0.1	×	市小
18	我孫子中学校	1.0	×	市中
19	教育センター附属高等学校	0.9	×	府高
20	阪南高等学校	2.7	×	府高
21	清明学院高等学校	0.1	×	私学
22	長居幼稚園	0.2	×	私幼
23	住吉区民センター	0.5	×	市施設
24	大阪府教育センター	1.0	×	府施設

※大和川氾濫時に浸水が想定される避難所に限る

※○:実施済 △:一部実施済 ×:未実施

表一 漢文水經圖進修所所屬種別表

表一(1) 漢文

長短	水經圖種別	水經圖進修所所屬種別 (m)	種別種別表	
小市	○	1.1	對學小五水斷	1
小市	○	8.0	對學小程小里斷	2
小市	○	7.0	對學小田田	3
小市	○	8.0	對學小北田田	4
小市	○	5.1	對學小南田田	5
小市	○	5.1	對學小羅田	6
中市	○	7.0	對學中千新田	7
中市	○	5.0	對學中丑田	8
中市	○	6.1	對學中德千田	9
大市	○	5.5	國新田水田	10
大市	○	8.0	國新田水田	11
小市	△	7.0	對學小五田	12
中市	△	7.1	對學中野三	13
對學	△	4.1	對學中野三	14
小市	×	8.0	對學小五田	15
小市	×	5.0	對學小吉田	16
小市	×	1.0	對學小内田	17
中市	×	9.1	對學中千新田	18
高市	×	2.0	對學高市田	19
高市	×	5.5	對學高市田	20
高市	×	1.0	對學高市田	21
高市	×	5.5	對學高市田	22
高市	×	2.0	對學高市田	23
高市	×	1.0	對學高市田	24

防災情報の収集方法

防災スピーカ

災害が発生した時には、防災スピーカから災害情報や避難指示など、サイレンや音声でお知らせします。

緊急時のサイレンのパターン	
大津波警報	3秒吹鳴 2秒休止 3秒吹鳴 2秒休止 3秒吹鳴
津波警報	5秒吹鳴 6秒休止 5秒吹鳴 6秒休止 5秒吹鳴
警戒レベル5	20秒吹鳴 10秒休止 20秒吹鳴 10秒休止 20秒吹鳴
警戒レベル4	10秒吹鳴 10秒休止 10秒吹鳴 10秒休止 10秒吹鳴
緊急地震速報 (震度5弱以上)	緊急地震速報のチャイム音
弾道ミサイル攻撃 に関する警報	14秒吹鳴

サイレン
パターンを
視認できます。

▼
大阪市

ホームページ



防災スピーカについては、遮音性の高い住居や高層建築物の増加、騒音の影響などといった都市部を取り巻く環境によって、音が伝わりにくい状況になっています。

大阪市防災アプリなどにおいても同様の情報を提供していますので、ぜひダウンロードしてください。その他の情報収集方法を日ごろから確認しておきましょう!!

大阪市防災アプリ

次のような内容を確認できます。

- ・防災マップ、水害ハザードマップ
- ・気象庁の警報、注意報、地震発生等の情報
- ・防災スピーカからの放送内容
(災害時はプッシュ通知)
- ・災害時の避難指示や避難所開設情報
- ・ブザー、ライト機能
- ・防災クイズ
- ・その他防災情報

ぜひダウンロードしてください。



ダウンロードはこちらから



【iPhone・iPad用】



【Android 端末用】

**おおさか防災ネット
(防災情報メール配信サービス)**

- ・ 気象警報
- ・ 避難情報
- ・ 地震情報、津波警報
- ・ その他防災情報

災害時に
メールで
お知らせ



おおさか防災ネットで大阪
全域の気象情報や災害情報、
鉄道運行情報等の情報を確
認いただけます。

【登録方法】

touroku@osaka-bousai.net ^
本文・タイトルを入れずにメールを送る



大阪府
ホームページ



川の防災情報

住吉区のホームページから、大和川の現在の水位の確認や地点別浸水シミュレーションが
できるホームページを紹介しています。

【現在の大和川の水位】



【地点別浸水シミュレーション】



住吉区ホームページ



**大阪市ライン
公式アカウント**

災害時の避難や被害に関する
緊急情報のみではなく、
イベントや生活に役立つ情報
などをお届けしています。
ぜひ友だちになってください。



大阪市
ホームページ

**防災行政無線
テレホンサービス**

防災スピーカの放送内容が
聞き取れなかった場合は、
放送内容を確認できます。

☎06-6210-3899

(通話料有料)

【本資料にかかる問合せ先】

住吉区役所地域課 電話：06-6694-9734 FAX：06-6692-5535

おりおの地活協における水害対策防災訓練の実施について

住吉区総合防災訓練をはじめ、各地域、町会等で防災訓練の実施をしていただいておりますが、今般12地域ではじめて、おりおの地活協において水害対策に特化した防災訓練を実施していただきました。

- 1 日 時 令和4年6月12日（日）13時30分から15時30分
- 2 場 所 遠里小野小学校
- 3 参加者 地域：約30名（町会長、女性部長、防災リーダー等）
区役所：10名（地域課防災担当（課長、課長代理含む）、
地域担当、まちづくりセンター）
- 4 訓練内容
 - （1）水害に対する備え等の講話（原田災害救助部長）
 - （2）班ごと（総務情報班、管理班、救護班）の水害時における避難所開設説明、
実動訓練
 - （3）浸水想定表示プレートの交付（20枚）
- 5 訓練における質問事項、今後の検討事項等
 - ▶ 水害時におけるペットの避難について（避難所への避難の可否）
⇒基本的に学校の施設（建物内）はペット禁止となっているため、浸水しない避難所の屋根のある場所等での避難となる。
（対応方法について、引き続き地域や学校と検討）
 - ▶ 水害時用の避難所開設セットを準備してほしい。
⇒ひな型を作成中。各避難所版を作成し配備予定。
 - ▶ 災害ごと（地震、水害、台風）に開設する避難所が異なることを周知すべき
⇒令和4年1月に全戸配布済。引き続き防災訓練や会議の際に周知を行う。
 - ▶ 水害時における受付や避難スペースの配置場所について
⇒1階は浸水するおそれがあるため、1階の講堂ではなく、2階以上のあらかじめ指定している教室等に設置を行う。
 - ▶ 大和側氾濫時の浸水想定について、どこから浸水するかによって大きく異なってくると思う。
⇒国土交通省の「地点別浸水シミュレーション検索システム」において、決壊箇所を選択し、当該箇所から決壊した時の浸水シミュレーションを確認できる。

5 訓練の様子

水害に対する備え（講話）



班ごとの実動訓練

総務情報班





備蓄倉庫から物資の搬送



立て看板の設置



受付の設え



一般避難室の設え（2階）
※段ボールで仕切り



一般避難室の設え（2階）



一般避難室の設え（2階）

救護班



備蓄倉庫の確認



備蓄倉庫から物資の搬送



療養者室の設え（2階）
※段ボールで仕切り



療養者室の設え（2階）



療養者室の設え（2階）



特定スタッフ更衣室の説明

浸水想定表示プレート交付



水害時避難所 開設順序

※警戒レベル3【危険な場所から高齢者等避難】発令時

管 理		避難所名
		遠里小野小学校
開 設 順 序		
①	立て看板【西門】・掲示物・消毒液の設置	
物資	立て看板（災害時避難所）、表示物、PPロープ、養生テープ、アルコール消毒液	
注意	・施設外に掲示する立て看板・表示物は雨、風の影響で剥がれたり、飛んだりする恐れがあるため、PPロープ等を使用ししっかり固定する。	
②	事前受付【1階講堂踊り場】	
物資	テーブル（講堂舞台下右側）、非接触型体温計、マスク、ビニール手袋、アイソレーションガウン、フェイスシールド、アルコール消毒液	
注意	<p>・速やかに避難者の振り分けを行う必要があるため、事前受付場所の設えを行い、振り分けを実施する。（マスク、ビニール手袋、アイソレーションガウン、フェイスシールドを着用）</p> <p>・熱咳等症状のある人とない人で待機場所を分離</p> <p>【避難者の振り分け】</p> <p>・体温測定及び自己申告により、熱咳等の症状が ある方 ⇒ 療養スペースに誘導（※） ※療養者室の設え（救護班）ができ次第、先に療養者を中に入れる。 ※別紙配置図により定められた動線を使用。基本的には区職員が対応するが、区職員が到着していない場合等は救護班が対応する。 療養スペースに入ってから療養者スペース受付簿を記載。</p> <p>ない方 ⇒ 通常受付に案内</p> <p>※万が一新型コロナ陽性者又は濃厚接触者が避難してきた場合は、療養者室に案内し区本部に連絡する。</p>	
③	一般避難者受付設え【1階講堂入口前】	
物資	テーブル（講堂舞台下右側）、避難者カード、避難者受付簿、避難スペース受入表、筆記用具、時間別集計表、避難者カード収集ボックス、災害時支援バンダナ、アルコール消毒液、避難所ペット台帳	

④	一般避難者室スペース設え【2階多目的室・家庭科室、3階ワールドルーム・第4学習室・工作室】
物資	メジャー、段ボール、レジャーシート、ブルーシート、除菌マット、除菌マット用消毒液、ビニール袋
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・最低1.2m以上の通路（車イスが通れるように）を作る。 ・一人あたりの避難スペース4.0㎡（2m×2m程度）。段ボールなどで世帯ごとの間仕切りを作成する。 ※ただし、避難者数、コロナの終息状況により一人あたりの避難スペースを調整する。
⑤	避難者受入・避難者名簿作成・誘導・管理【1階講堂前】
物資	避難所配置図、避難者名簿、時間別避難者集計表、筆記用具
⑥	避難者の体調チェック、巡回
物資	非接触型体温計、マスク、ビニール手袋、アイソレーションガウン、フェイスシールドパルスオキシメーター、健康記録表、巡回簿
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難者の健康チェックを行い健康記録表に記載する。 ・避難者で体調不良者が発生した場合、速やかに療養室に移動してもらう。 ・パルスオキシメーター使用後はアルコール消毒液、ペーパータオルを使用し消毒する。
⑦	ペットに関すること
物資	避難所ペット台帳
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ペット保管場所へ。管理については飼い主に依頼する。 ・施設内は基本、ペットの持込みを禁止している。 ・遠里小野小学校は浸水するため大和川中学校への避難を促す。（浸水想定0m）
⑧	夜間パトロールの実施
物資	ヘルメット、懐中電灯、巡回簿
物資	避難所内での防犯のため避難所を巡回する。（必ず2名1組で行うこと）

※物資については、災害時避難所備蓄物資一覧 参照

開設順序【イメージ】

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧





女性の視点を踏まえた避難所運営について

1 概要

「阪神淡路大震災」や「東日本大震災」を通じて、災害時避難所の運営等における女性の視点的必要性が認識されるようになった。

災害時あるいは災害復興について、女性の意見が反映されるためには、災害対策決定の場や防災活動の場に女性が参画できる仕組づくりも必要である。

本市の「避難所開設・運営ガイドライン」においては、女性の視点を踏まえた避難所開設・運営となるよう留意すべき点などを記載しているが、必ずしも対応できていない。

これらの点を踏まえて、大阪市として女性の視点も踏まえた、より実効性のある避難所運営を行う必要があることから、避難所運営について検討、改善を行う。

2 大阪市「避難所開設・運営ガイドライン」に記載されている女性の視点を踏まえた避難所運営に関する内容

(1) 避難所における物理的スペースの配置

ア 単身女性や女性のみ家族のエリア

※パーティションで仕切るなどプライバシーに配慮する。

イ 仮設トイレ（男女別）

※女性用トイレを多めに設置する（男性1に対し女性3の数量）

※死角にならないように設置し、できれば男性用と女性用の場所を大きく離し、女性トイレ付近に男性がいることに違和感のある雰囲気を作る。

ウ 更衣室（男女別）

※女性用更衣室は、授乳場所も兼ねることがあるため、速やかに個室を確保する。

エ 授乳室

※仕切りを設ける。

オ 乳幼児室

カ マタニティルーム

キ 休養スペース

ク 物干し場

ケ 女性用物資保管場所

※女性用物品の保管場所を別に確保するなど配慮する。配布場所を兼ねることも可能。

※女性用品（生理用品、女性用下着等）は女性による配付をする。

(2) 避難所運営委員会における多様なメンバーの活用

多様なニーズを反映するため、避難所運営委員会には女性をはじめとした多様なメンバーを含める。

(3) 防犯関係

ア 痴漢被害を防ぐためには、女性専用スペースが夜間真っ暗になる場所を避け、死角にならないような配置などの配慮が必要。

イ 仮設トイレ等は死角にならないように設置し、できれば男性用と女性用の場所を大きく離し、女性トイレ付近に男性がいることに違和感のある雰囲気を作る。

ウ 必要に応じて夜間照明などを確保する。

エ 避難者の呼び出し、取次ぎなどは、避難者名簿の特記事項を確認し、とくに、DV 被害者などへの配慮・対応、個人情報保護に注意する。

3 当区における各避難所の現状について

当区においては、乳幼児室やマタニティルームの設置は概ね実施されているものの、物干し場や女性用物資保管場所についてはほぼすべての避難所で配置できていない。

4 課題について

特に物理的なスペースを要する項目については次のような点で課題がある。

- ▶ 避難所施設において利用できる箇所が限られていることに加え、コロナ禍により新たに療養スペースや専用更衣室の設置が必要となったことにより、さらに利用できる場所が少なくなっている。
- ▶ 小中学校以外の小規模な避難所においては、1室か2室しか使用できない場所もあり、絶対的な避難室が不足している。(療養スペースや福祉避難室すら配置できていない)
- ▶ 備蓄物資の保管場所が不足している。

5 対応方針

物理的なスペース不足については、対応がすぐには困難な避難所もあるが、対応可能な避難所においては、施設管理者や地域と協議を行い、現在の区割りの見直しなど必要に応じて配置図の変更等を行う。

令和4年度総合防災訓練においても見直し点を踏まえたうえで、女性の視点を踏まえた避難所運営を行う。

女性の視点を踏まえた避難所運営について

項目	内容 (市ガイドライン)	実態		課題点	対応方針
		対応済避難所 (37箇所中)	状況		
避難所の配置	単身女性や女性のみ家族のエリア ※パーティションで仕切るなどプライバシーに配慮する。	0	図面未配置	全体的なスペース不足、 狭隘避難所	・現行の避難室において、区 割りに対応。
	【仮設トイレ】 男女別に設置する。 ※女性用トイレを多めに設置する(男性1 に対し女性3の数量)	18	概ね小中においては男女別に図 面配置済(場所のみ) ・仮設トイレは災害発生時に区 本部の要請に基づき、環境局が 配備。配置比率検討	小中以外の避難所の配 備場所検討	・設置場所の検討。
	【仮設トイレ】 死角にならないように設置し、できれば男 性用と女性用の場所を大きく離し、女性トイ レ付近に男性がいることに違和感のある雰 囲気を作る。	9	一部を除き未配置		・設置場所や動線の検討。
	【更衣室】 男女別にする。 ※女性用更衣室は、授乳場所も兼ねるこ とがあるため、速やかに個室を確保する。	11	男女別で基本的に個室で配置済	全体的なスペース不足、 狭隘避難所	・追加の場所の提供を施設 管理者に依頼。 ・現行の避難室の配置替を 検討。
	【授乳室】 仕切りを設ける。	0	未配置 ・乳幼児室に含む。	仕切り方法等要検討	・ベビーマタニティルームで 対応。 ※仕切り方法の検討
	乳幼児室を設ける。	25	小中においてはほぼすべての避 難所でベビーマタニティルームを 配置済	小中以外の狭隘な避難 所については、物理的に スペースが不足	・追加の場所の提供を施設 管理者に依頼。 ・現行の避難室の配置を変 更。
	マタニティルームを設ける。	23			
	休養スペースを設ける。	0	未配置	全体的なスペース不足、 狭隘避難所	・現行の避難室の配置を変 更。
	物干し場を設ける。	3	一部を除き未配置	全体的なスペース不足、 狭隘避難所	・設置場所の検討。 ・現行の避難室の配置を変 更。
	【女性用物資保管場所】 ※女性用物品の保管場所を別に確保する など配慮する。配布場所を兼ねることも可 能。 ※女性用品(生理用品、女性用下着等)は 女性による配付をする。	0	・備蓄物品としては女性用物品 はない。 ・被災後搬入された物資保管場 所は設定しているが、配置図上 女性用を分けていない。	全体的なスペース不足	・運用方法を含め、検討。
運営体制	多様なニーズを反映するため、避難所運 営委員会には女性をはじめとした多様なメ ンバーを含める。	—	・地域すべてにおいて把握してい ない。	・運営委員会名簿は地域 で作成するため強制でき ない。	・今年度町会役員等の改選 があったため、名簿の作成を 改めて依頼し、女性メンバ ーを積極的に活用するよう依 頼。
防犯	痴漢被害を防ぐためには、女性専用ス ペースが夜間真っ暗になる場所を避け、死 角にならないような配置などの配慮が必 要。 必要に応じて夜間照明などを確保する。	37	各避難所に投光器を2台配備済。	・投光器が2台では足りな いが、増やすとすると発 電機も必要 ・備蓄物資の保管場所が 不足	・動線を検討。
	避難者の呼び出し、取次ぎなどは、避難者 名簿の特記事項を確認し、とくに、DV被害 者などへの配慮・対応、個人情報保護に注 意する。	—		運用方法の検討	・運用方法の検討。

令和4年度災害時避難所配備予定物資一覧

物資	避難所ごとの 配備数量	単位	配備時期	配備場所	配備者
プライバシー保護テント	3	台	令和4年9月 ～10月	全災害時避難所	住吉区役所
二酸化炭素濃度測定器	2	台		全災害時避難所	
折りたたみ式ベッド	5	台		全災害時避難所	
救急セット(約20人用)	1	セット		全災害時避難所	
タブレット	1	台	令和4年中	12箇所(地域災害対策本部設置の災害時避難所 (墨江小、清水丘小、遠里小野小、東粉浜小、住吉小、長居小、依羅小、南住吉小、山之内小、苅田小、苅田南小、苅田北小)) ※平常時は区役所業務で使用	
アルファ化米(白米/炊出)	1	箱	令和5年1月 ～3月	1箱50食入	危機管理室
飲料水	15	箱		1箱24本入	

品名	数量	単位	備考	金額
東海汽不物産所	東海汽不物産所	個	1	1000000
	東海汽不物産所	個	1	1000000
	東海汽不物産所	個	1	1000000
	東海汽不物産所	個	1	1000000
	東海汽不物産所	個	1	1000000
東海汽不物産所	東海汽不物産所	個	1	1000000
	東海汽不物産所	個	1	1000000

事前意見に対する対応方針(資料4関係)

番号	意見	対応方針	参考
1	<p>【女性の視点を踏まえた避難所運営について】 <u>LGBTやトランスジェンダー等の方々に配慮した避難所運営についても、今後検討する必要があるかと思う。</u></p>	<p><u>今年度については重点項目として、女性の視点を踏まえた避難所運営について実施することとしておりますが、ご指摘いただいたとおり、女性の視点のみではなく、LGBT、トランスジェンダーなど、<u>配慮が必要な方々への対応の必要性についても認識しております。</u></u></p> <p><u>「避難所開設・運営ガイドライン」において、LGBTや日本語が不自由な外国人など配慮が必要な方々についても適切な対応を行うこととしているため、引き続き皆様のご意見をいただきながら、具体的な対応について検討、実施してまいります。</u></p>	上田委員

